**平成30年度　災害支援ナース養成研修（実践編）プログラム**

1. 目的

災害支援ナースの役割機能を理解し、被災地や被災者にとって有効に機能できる能力を養う。

1. 目標

1）専門職ボランティアとしての災害支援ナースの役割・機能を理解できる。

2）災害支援ナースとして、他者との協働、自律的な活動の重要性を認識できる。

3）災害支援ナースとしての活動展開、展開にあたっての留意事項がわかる。

4）机上シミュレーションを通して、論理的思考力の重要性を理解できる。

5）机上シミュレーションを通して、災害支援ナースの活動の実際を想定できる。

1. 主催

公益社団法人新潟県看護協会（災害看護委員会担当）

1. 日時

平成30年9月4日（火）　 9:30～16:00　9:00～受付開始

平成30年9月5日（水）　 9:30～16:00　9:00～受付開始

1. 会場

新潟県看護研修センター

新潟市中央区川岸町2-11　Tel：025-265-1225

1. 対象
   1. 災害支援ナースに登録を目指す新潟県看護協会会員
   2. 臨床経験年数5年相当を有するもので「基礎編」修了者

7.　受講料　会員　6,000円

8.　当日持参する物品

　　・にいがた災害看護支援マニュアル（改訂版）

＊持っていない方にはH29改定版を当日配布します。

9.　その他

・インターネット配信研修「災害支援ﾅｰｽの第一歩～災害看護の基本的知識～」等の受講修了証のコピ－を申込み時に別途FAXしてください。

10.　会場　　新潟県看護研修センター

白 山 駅

高教組

総合健診

センター

県立がんセンター

新潟病院

←新潟県看護協会

がんセンター前バス停

白新中学

がんセンター前バス停

がんセンター前

ガード

マンション



至　関屋

至　新潟

※　JR：新潟駅より越後線で白山駅下車　南口出てすぐ

11.　プログラム

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | 内容 | 講師・担当 |
| １  日  目  9/4 | 9:00～ | 受付開始 | 災害看護委員 |
| 9:30～ | 開会挨拶  オリエンテーション  「にいがた災害看護支援マニュアルについて」 | 災害看護委員会長　青山　岳史 |
| 9:45～10:15 | 講義1  「新潟県における災害時医療体制について（仮）」 | 新潟県福祉保健部医務薬事課  地域医療班　主事　渡辺　裕次郎 |
| 10:30~ | 講義2  「派遣時の準備と心構え」 | 東北福祉大学健康科学部  保健看護学科  教授　三澤　寿美 |
| 12:00～ | 昼食 | 災害看護委員 |
| 13:00～14:30 | 講義3  「災害支援ナ－スの活動展開」  質疑・応答・まとめ | 東北福祉大学健康科学部  保健看護学科  教授　三澤　寿美 |
| 14:45~ | 演習  グループ作り | 災害看護委員 |
| 15:30～ | 写真撮影（登録用）  終了 |  |
| ２  日目  9/5 | 9:00～ | 受付開始 | 災害看護委員 |
| 9:30～ | オリエンテーション | 災害看護委員会長　青山　岳史 |
| 9:35～ | 演習・机上シミュレ－ション  「災害支援ナースの活動の実際」 | 災害看護委員  災害支援ナース指導者養成研修修了者 |
| 12:00～ | 昼食 |  |
| 13:00～ | 演習・机上シミュレ－ション  「災害支援ナースの活動の実際」 | 災害看護委員  災害支援ナース指導者養成研修修了者 |
| 16:00 | 閉会挨拶 | 災害看護委員会長　青山　岳史 |